

学校だより =第19号=



おおやっ子



養父市立大屋小学校 令和2年10月5日 発行

楽しかったよ!少し成長したよ!自然学校(5年生)



1日目開校式後、大屋・養父5年生69名が8班に分かれて親睦を深めるゲームや自己紹介をしました。自然学校にふさわしい快晴のスタートとなりました!

さっそく、飯ごう炊飯で仲間づくり。カレーづくりでも大屋っ子は活躍していました。今、じゃがいもの皮むき中です。夜は楽しいキャンプファイヤーが待っていますよ。



おいしいカレーは食べられたのですが、その後の食器洗いや飯ごう洗い、カレーの大鍋洗いは大変でした。少しでもススが残っていると、洗い直しになるからです。キャンプファイヤーは近づいてくるし、洗い直しをしている時間はないので、集中して取り組みました。

2日日、鉢伏山登山。雨の心配もあり、少し出発時間をはやくしました。どの班も元気に登山していました。「4年生で登った氷ノ山よりしんどかった。」という声もたくさんありました。大屋っ子たちは元気に過ごし、他校の児童がいても積極的に発表もでき、すばらしかったです。



鉢伏山の山頂にて

明日6日(火)、5年生が稲刈り体験を行います。急で申し訳ありませんが、稲を束ねるボランティアの方を募集しています。おじいちゃん、おばあちゃんのお力を貸してください。よろしく願います。10時30分に学校前県道下の田んぼにお集まりください。

大屋中学校の先生に「楽しい数学」を教わりました。(5年生)

先月25日、5年生は中学校の^{うえだしゅんや}上田峻矢先生をお招きして「ネズミとりゲーム」の数学授業を受けました。「どんな条件のときにネコはネズミをつかまえることができるか。」という法則を見つける授業です。この教材は上田先生が自分で考えられた手作りの問題でした。

5年生は授業が始まってから、終わりまでとても集中して取り組んでいました。上田先生も「とても子どもの反応がよく、みんな積極的に楽しく授業ができました。」と喜んでくださいました。途中から^{まついいさお}松井功先生にも加わっていただき、より深めることができました。

来年は中学校に登校していろいろな授業を受けます。充実した学び多い時間になりました。



上田峻矢先生



松井 功先生

給食センターの井口先生と「やっぷー^{びん}便」の文を考えました。(3年生)



井口留美先生

先月28日、3年生は給食センターの^{いぐるみ}井口留美先生をお迎えして、養父市の野菜を使った「やっぷーメニュー」について学習しました。^{ぎふけん えひめ}岐阜県や愛媛県の野菜に比べて地元の養父市の野菜のほうが、^{しんせん}新鮮でみずみずしいことを実際に手にとって学びました。養父市のキュウリは切り口から水が出ていました。そして、次に10月の「やっぷーメニュー」のお便り文をみんなで考えました。井口先生は「とても良い文ができました。」と^{こうふん}興奮して喜んでおられました。



すでにお知らせしましたとおり、11月7日(土)の参観日と教育講演会は中止となりました。代わりに1学期のような授業公開日を設けます。

1学期とは校区の順番を入れ替えます。仕事等による不都合の場合、来校日を変えていただいてもかまいません。どちらか一日のみの参観でお願いします。